

## 貸借対照表

(令和2年2月29日現在)

株式会社ディ・ポップス

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>1,826,044</b>	<b>流動負債</b>	<b>917,138</b>
現金及び預金	469,610	買掛金	470,659
売掛金	750,594	1年内返済予定長期借入金	100,060
商品	491,928	未払金	169,695
前払費用	72,296	未払法人税等	78,892
その他	41,613	未払消費税	26,440
<b>固定資産</b>	<b>1,223,349</b>	未払費用	39,657
<b>有形固定資産</b>	<b>413,880</b>	賞与引当金	7,800
建物	365,888	その他	23,933
工具器具備品	45,994	<b>固定負債</b>	<b>971,018</b>
リース資産	1,996	長期借入金	29,965
<b>無形固定資産</b>	<b>10,244</b>	関係会社長期借入金	930,807
のれん	2,594	リース債務	2,841
ソフトウェア	5,662	その他	7,404
その他	1,988	<b>負債の部合計</b>	<b>1,888,157</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>799,224</b>	(純資産の部)	
出資金	30	<b>株主資本</b>	<b>1,161,236</b>
長期前払費用	139,030	<b>資本金</b>	<b>79,920</b>
差入保証金	635,014	<b>資本剰余金</b>	<b>29,920</b>
その他	25,149	資本準備金	29,920
		<b>利益剰余金</b>	<b>1,051,396</b>
		利益準備金	3,619
		その他利益剰余金	1,047,777
		繰越利益剰余金	1,051,396
		<b>純資産合計</b>	<b>1,161,236</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>3,049,393</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>3,049,393</b>

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

(自平成31年3月1日 至令和2年2月29日)

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法により評価しております。

2. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法及び定率法を採用しております。

取得価額が10万円以上20万円未満の減価償却資産については、3年間で均等償却しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

当期純利益 227,629 千円

## 貸借対照表

(平成 31 年 2 月 28 日現在)

株式会社ディ・ポップス

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>2,008,298</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,286,579</b>
現金及び預金	411,160	買掛金	621,563
売掛金	946,085	短期借入金	330,240
商品	508,300	未払金	131,576
前払費用	67,774	未払費用	30,477
その他	74,977	未払法人税等	86,785
<b>固定資産</b>	<b>1,118,407</b>	その他	85,936
<b>有形固定資産</b>	<b>388,520</b>	<b>固定負債</b>	<b>860,898</b>
建物	346,842	長期借入金	341,756
工具器具備品	37,474	関係会社長期借入金	504,999
リース資産	4,203	リース債務	5,233
<b>無形固定資産</b>	<b>9,782</b>	その他	8,910
のれん	854	<b>負債の部合計</b>	<b>2,147,478</b>
ソフトウェア	6,956	(純資産の部)	
その他	1,970	<b>株主資本</b>	<b>979,227</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>720,104</b>	<b>資本金</b>	<b>79,920</b>
出資金	30	<b>資本剰余金</b>	<b>29,920</b>
長期前払費用	92,402	資本準備金	29,920
差入保証金	607,383	<b>利益剰余金</b>	<b>869,387</b>
その他	20,288	利益準備金	3,619
		その他利益剰余金	865,768
		繰越利益剰余金	865,768
		<b>純資産合計</b>	<b>979,227</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>3,126,705</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>3,126,705</b>

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

(自平成 30 年 3 月 1 日 至平成 31 年 2 月 28 日)

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法により評価しております。

2. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法及び定率法を採用しております。

取得価額が 10 万円以上 20 万円未満の減価償却資産については、3 年間で均等償却しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

当期純利益            228,100 千円

## 貸借対照表

(平成 30 年 2 月 28 日現在)

株式会社ディ・ポップス

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>1,834,879</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,026,283</b>
現金及び預金	316,395	買掛金	584,896
売掛金	888,546	短期借入金	197,642
商品	555,203	未払金	144,476
前払費用	66,152	未払費用	20,525
その他	8,581	未払法人税等	29,807
<b>固定資産</b>	<b>1,131,870</b>	その他	48,934
<b>有形固定資産</b>	<b>408,965</b>	<b>固定負債</b>	<b>1,170,147</b>
建物	353,350	長期借入金	1,154,158
工具器具備品	55,615	関係会社長期借入金	504,999
<b>無形固定資産</b>	<b>5,835</b>	リース債務	7,624
のれん	2,054	その他	8,365
ソフトウェア	1,660		
その他	2,120	負債の部合計	<b>2,196,431</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>717,069</b>	(純資産の部)	
長期前払費用	41,614	<b>株主資本</b>	<b>770,317</b>
差入保証金	658,729	<b>資本金</b>	<b>79,920</b>
その他	16,725	<b>資本剰余金</b>	<b>29,920</b>
		資本準備金	29,920
		<b>利益剰余金</b>	<b>660,477</b>
		利益準備金	1,700
		その他利益剰余金	658,777
		繰越利益剰余金	658,777
		純資産合計	<b>770,317</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>2,966,749</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>2,966,749</b>

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

(自平成 29 年 3 月 1 日 至平成 30 年 2 月 28 日)

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法により評価しております。

2. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法及び定率法を採用しております。

取得価額が 10 万円以上 20 万円未満の減価償却資産については、3 年間で均等償却しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

当期純利益        95,954 千円

## 貸借対照表

(平成 29 年 2 月 28 日現在)

株式会社ディ・ポップス

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>1,790,351</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,050,877</b>
現金及び預金	290,213	買掛金	553,846
売掛金	730,661	短期借入金	250,000
商品	546,460	未払金	143,233
前渡金	34,614	未払費用	18,518
前払費用	60,068	未払法人税等	27,847
その他	128,332	その他	57,431
<b>固定資産</b>	<b>1,029,996</b>	<b>固定負債</b>	<b>1,078,276</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>355,151</b>	社債	10,000
建物	313,152	長期借入金	1,047,760
工具器具備品	41,998	リース債務	10,016
<b>無形固定資産</b>	<b>7,940</b>	その他	10,500
のれん	3,254	<b>負債の部合計</b>	<b>2,129,153</b>
ソフトウェア	2,365	(純資産の部)	
その他	2,320	<b>株主資本</b>	<b>691,363</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>666,904</b>	<b>資本金</b>	<b>79,920</b>
長期前払費用	39,246	<b>資本剰余金</b>	<b>29,920</b>
差入保証金	616,999	資本準備金	29,920
その他	10,658	<b>利益剰余金</b>	<b>581,523</b>
<b>繰延資産</b>	<b>168</b>	その他利益剰余金	581,523
社債発行費	168	繰越利益剰余金	581,523
		<b>純資産合計</b>	<b>691,363</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>2,820,516</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>2,820,516</b>

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

(自平成 28 年 3 月 1 日 至平成 29 年 2 月 28 日)

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法により評価しております。

2. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法及び定率法を採用しております。

取得価額が 10 万円以上 20 万円未満の減価償却資産については、3 年間で均等償却しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

当期純利益          66,233 千円



## 貸借対照表

(平成 28 年 2 月 29 日現在)

株式会社ディ・ポップス

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>1,523,380</b>	<b>流動負債</b>	<b>785,378</b>
現金及び預金	401,734	買掛金	471,123
売掛金	671,189	短期借入金	100,000
商品	383,141	未払金	130,809
前渡金	864	未払費用	16,422
前払費用	53,723	未払法人税等	14,247
その他	12,726	その他	52,775
<b>固定資産</b>	<b>990,336</b>	<b>固定負債</b>	<b>1,104,330</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>359,457</b>	社債	67,000
建物	321,379	長期借入金	1,025,443
工具器具備品	38,077	リース債務	4,763
<b>無形固定資産</b>	<b>7,971</b>	その他	7,124
のれん	4,454	負債の部合計	<b>1,889,709</b>
ソフトウェア	996	(純資産の部)	
その他	2,520	<b>株主資本</b>	<b>625,129</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>622,907</b>	<b>資本金</b>	<b>79,920</b>
長期前払費用	38,247	<b>資本剰余金</b>	<b>29,920</b>
差入保証金	575,476	資本準備金	29,920
その他	9,183	<b>利益剰余金</b>	<b>515,289</b>
<b>繰延資産</b>	<b>1,122</b>	その他利益剰余金	515,289
社債発行費	1,122	繰越利益剰余金	515,289
		純資産合計	<b>625,129</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>2,514,839</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>2,514,839</b>

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

(自平成 27 年 3 月 1 日 至平成 28 年 2 月 29 日)

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法により評価しております。

2. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産 (リース資産を除く)

定額法及び定率法を採用しております。

取得価額が 10 万円以上 20 万円未満の減価償却資産については、3 年間で均等償却しております。

(1) 無形固定資産

定額法を採用しております。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

当期純利益 119,263 千円